



ひるば

vol. 96

川柳

縄

縄跳びを 負けるものかと 孫と飛び
 日だまりに 縄なう老夫の しわ深く
 縄電車 希望を抱いた 駅がある
 縄のれん 昭和の映画 想いだす
 縄編んで 草履作った 幼児期に
 縄のれん くぐれば上下 忘れられ
 縄編みの セーター着たし 見つからず
 信長の 才たるゆえん 火縄銃
 目に紅葉 入れて縄吊橋を 渡り行く
 縄のれん くぐれば笑顔 温かんで
 読者より
 吉野路に 霜冴ゆ初冬の 紅葉かな
 冬田水 溜まりて深き 車輪跡

政子 育枝 千里 皿井 初音 よしか 一太 厚彦 和夫 久子 金子 晴男

一月の行事予定

元旦(金) 一〇時 祝賀会
 六日(水) 一四時 まどかグループ
 八日(金) 一四時 川柳「凧」
 九日(土) 一〇時三十分 沖田神社初詣
 一二日(火) 一四時 介護教室
 一五日(金) 九時 写真クラブ
 一六日(土) 一四時 初釜
 一七日(日) 九時 散髪
 一九日(火) 一四時 お花
 二六日(火) 九時五十分 買い物
 二八日(木) 一一時 食事会(寿司)

* 一六日の初釜は和室でいたします。
 椅子を用意しますので皆さんご参加下さい。

かんぱーい!

H. 21. 12. 24



おいしかった!
たのしかった!
わらった!



ひととき

施設長 中島 聖恵

『ホッコラホッコラ、本物の森作り』(その一)

新年明けましておめでとうございます。
 二千年元旦 皆様お健やかに新しい年をお迎える事と存じます。ロータス桑野も今年末に十歳となります。これも入居の皆様を筆頭にロータス桑野に関わりを持って下さいます多くの方々、地域の皆様のご支援の賜物と、心より深く感謝申し上げます。今後とも一層のご支援、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

「千年の森をつくろう」と人呼んで植樹の神様、植物生態学者の宮脇 昭先生が山陽病院にご来駕下さいました。皆様は既にテレビや新聞紙上でよくご存知と思いますが、先生は、世界三十六カ国で植樹を進めておられて、御年八十一歳、年齢を感じさせない迫力、先生の口からはとばしる本物の森作りについて語られる一言一言は、地球を、人類を、命を守る事のみ注がれており、その使命感が、私たちを感動と感銘の渦に巻き込み、私たちの心を魅了して、完全に「ホッコラ、ホッコラ、本物の森づくり」へと駆り立てて止まないものです。通常は二百年かかると言われる森作りが、先生の自然潜在植生というその土地に本来自生している「ふるさとの緑」、鎮守の森に象徴される木を植える事によって、たった二十年で森が出来るのです。

今年、良友会は、新病院の建設を行ないません。山陽病院が三十年たつて、老朽化したので建て替えま

す。それはどんな病院なのでしょう。室内が広く、個室も多くて、居心地の良い癒しの空間。ゆったりとして心が伸び伸びと和む、森に囲まれた病院。理事長が子供の頃おじいさんと一緒に山へ薪を取りに行ったときに味わった森の中に身を置く気持ちよさ、人の心を包み込み癒してくれるそういう環境の病院を作りたいたいという熱い思いで、岡山県出身でいらつしやる植物生態学者の宮脇 昭先生にお手紙を差し上げたところ、「本物の森を作りたい」という気持ちに込めて下さったのです。

地球を覆っていた緑の森が消えて砂漠化し、進化の頂点に立つ人間が、生きる環境を自分で自分自身を住めない状態にしていることに、先生は、私たちの愛する人、子供、孫、子孫が、私たち日本人が、人類が、この限られた地球で間違いなく生き延びる為に、「千年の森づくり」の植樹を各地で進めておられるのです。石でもコンクリートでも人の頭より小さく砕けば何でも混ぜて、土を一メートルほど移植してがスツと入るようにホッコラ、ホッコラ状態の土にするのです。そのホッコラの土に、好きな苗木だけを植えないこと。自然の森の掟に従って色々な種類の苗木を混ぜて混ぜて、競走しながら、少し我慢をして共に生きる。このようにして植えられた苗木は、三年たつたら管理が要らなくなるのだそうです。私は土も木も本物の先生によって本物の森になっていく事にすっかり心を奪われてしまいました。そして今年には全て本物を目指していく事を抱負とします。





ひるば

vol. 97

ひととき

『ホッコーラ、ホッコーラ、本物の森作り』（その二）
 施設長 中島 聖恵
 宮脇先生にお出合いして、お話を伺うまで、森に「本物」と「偽物」があるということ、私は知りませんでした。それでは「本物の森」とはどんな森でしょう。

昨日のこのように私の脳裏に鮮明に残る阪神淡路大震災のときのこと、先生の書かれた本を読んでいると次のような記載がありました。「近代技術による構造物は倒壊しましたが、クスノキやカシノキの並木が火災の延焼を止め、崩れる屋根を支えて多くの人の命を守った」というのです。

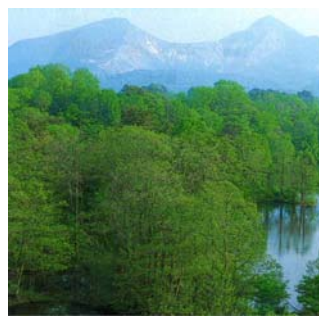
日本は昔本物の森で覆われていました。しかし、今あるのはニセモノです。それは植林した森、商業主義からスギばかりとか、ヒノキばかりというように、ある一種類の木を植えた森です。里山の雑木林も、いつも人の手を加えないと維持出来ません。土砂崩れ、土石流と自然災害に弱く、また、花粉症の原因ともなっています。

宮脇先生の「千年の森を作ろう」という志は、本物の森でないで長持ちしません。その土地に本来生育していた植物で、自然の掟に従って、主木のシイ、タブ、カシ類の高木層、ヤブツバキ、モチノキ、シロダモなどの亜高木層、そしてアオキ、ヤツデ、ヒサカキなどの低木層というように潜在自然植生の多種多様な構成種群で出来ています。樹木の根元は、落ち葉や折れた枝などが腐葉土となって、微生物が

繁殖し、無数の虫たちを育み、落ちた木の実も小動物や小鳥の食べ物になって、昆虫や鳥や動物のフンと共に種が運ばれ新しい芽が吹く。森に降った雨はしっかりと地下に延びた根元に蓄えられて、伏流水となって谷川に流れ、更に大川に注ぎ、海へと下って行きます。何百年も何千年もその土地のどんな自然災害にも耐えて生き延びてきた、その土地本来の潜在自然植生の主木群を中心出来るだけ多くの構成木を「混ぜる、混ぜる」そして密植する。森には高木、亜高木、低木、下草など色々な植物が限られた空間で、互いに少しずつ我慢しながら共に生きています。そこに多様性に富んだ健全な森の動植物社会の姿を見出します。それでこそ本物の森と言えるのではないのでしょうか。

今、日本中の森は「鎮守の森」以外は殆どニセモノの森になってしまっています。宮脇先生はそんな日本の森を、昔、日本中を覆っていた本物の森へと変えていこうとされています。先生のその熱い思いの一端でも担わせて頂きたい。土地に本来生育していた木の苗木を植える植樹を私もさせて頂きたい。植樹するときには、一本一本の苗木に愛情を吹き込むために、「タブの木」「タブの木」「タブの木」と三回木の名前を呼んで植えるのだそうです。

自分が植えた木が、人類を、地球を、命を守る本物の森に繋がっていくと、思うだけで心が躍る気持ちが致します。



川柳 「凧」

凧の糸 切れた如くに 去った彼
 凧上げに うつつをぬかす 孫とじじ
 糸切れた 凧の自由さが 気にかかる
 凧あげも ゲームに変わり 空さみし
 連凧の 一直線の こころざし
 空高く 凧我が焔に 舞い上がる
 手作りの 凧と飛ばした 幼き日
 宇宙まで 届けと凧の 尻扇ぐ
 空を舞ふ 凧糸たぐる 指太し
 凧上げは 昔し定番 今ゲーム
 ゆでたこの いいを魚に すすむ酒
 読者より
 秘せしもの かたき蕾に 春を待つ

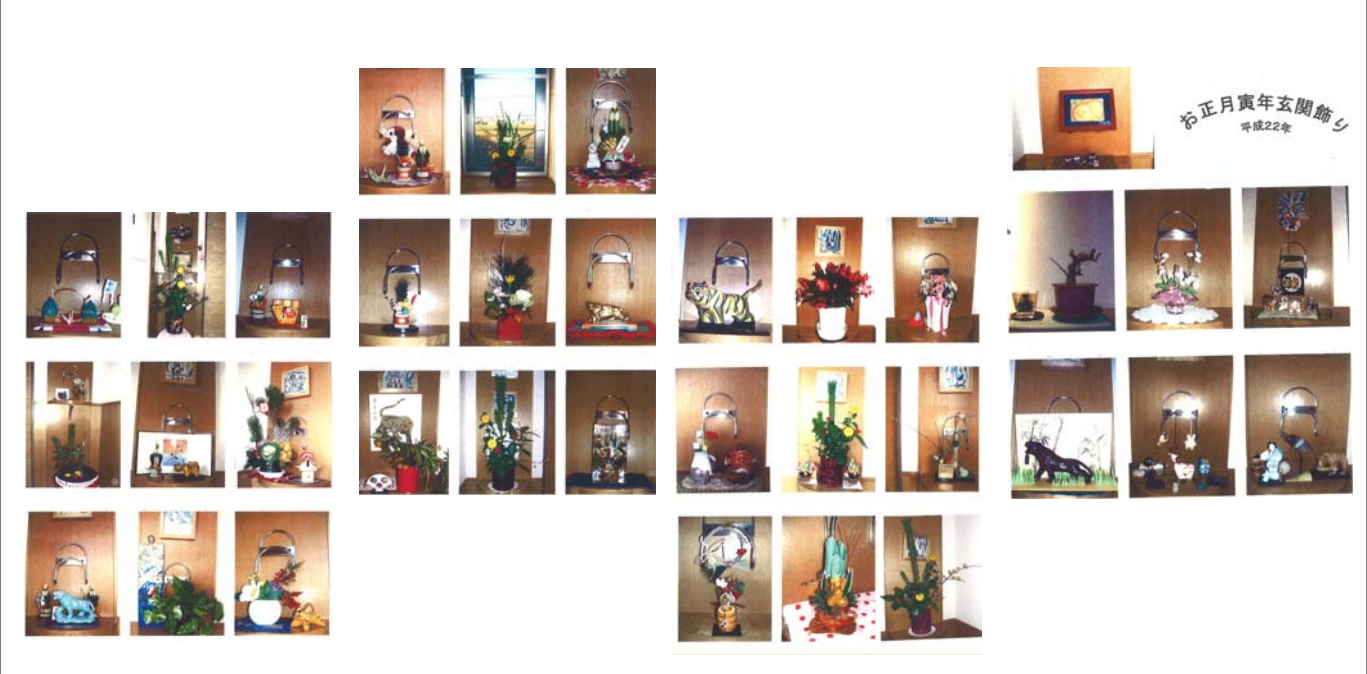
育枝	武雄	千里	幸子	一太	初音	厚彦	久子	和夫	金子	晴男	久子									
漢字読みクイズ (難易度☆☆☆)	一、鯰	二、鮎	三、鯛	四、鰻	五、鱈	六、鯉	七、鯨	八、鯉	九、鯖	十、鯛	十一、鮒	十二、鮪	十三、鱈	十四、鯉	十五、鮑	十六、鱒	十七、鯰	十八、鯛	十九、鱈	二十、鰻

二月の行事予定

三日(水) 一四時 まどかグループ
 四日(木) 一四時 川柳「人生」
 八日(月) 一四時 押し花
 十五日(日) 写真クラブ
 一六日(火) 一四時 お花
 二〇日(土) 一五時 親睦会
 二一日(日) 散髪
 二四日(水) 一〇時四〇分 買い物
 二六日(金) 一一時 食事会(お好み焼き)

あたまの体操

答は来月号! (出題 賽銭Q)





ひととき

『ホッコラ、ホッコラ、本物の森作り』（その三）
 良友会の第一回植樹祭を三月十九日に控えて、宮脇先生の植樹祭というのは、どのように行なわれるのでしょうか。二月の初め、瀬戸内市の或る会社が宮脇先生のご指導の元に植樹祭を催されるのに参加させていただきました。汚れても良い服装で参加の事。二月初旬の冷たい季節、野外での作業はさぞ寒い事と、タンスの中をひっくり返しながら、何とか服装を整えました。登山用の肌着にトックリセーター二枚を重ね、背中にホッカイロを貼り付け、更に登山用のウールのシャツを着て最後に綿のジャンパーを着込む。髪の毛の帽子を被って準備OK！私なりの完全武装で臨みました。

道中雪がちらつき、寒さのほどが思いやられます。会場に着くと、受付で軍手とホッカイロが配られ、七番のプラカードに並びました。続々参加者が貸し切りバスで到着です。植えるところは、会社の周囲で、四十五センチほどホッコラと土が盛られています。巾一メートルもあれば十分森作りが出来るのです。いよいよ植樹祭が始まりました。リーダーは会社の若い女性の職員さんたち。一グループに三人のリーダーが付いて、そのリーダーの指導の元に植えていきます。まず、ポット苗が並べられた籠を二人で持ち上げ、水をはった水槽に黒いビニールのポットが被るぐらい水につけてから、ビニールポットをはずし、移植ごてで十センチほど穴を掘り、しっか

りと根が付いた苗木を浮かすようにして、その穴に入れて周囲に土をかぶせます。狭い場所であっても高木、亜高木、そして裾を色取る低木と、混植、密植の自然の掟をきちんと守り丁寧に植えていくのです。植え終わると、最後は苗木の脇に藁を敷き詰め、藁が飛ばないように縄をかけて出来上がりです。当日用意された苗木は三十八種類、二千十本。百人余りのメンバーが一生懸命に夢中で植えましたので、二時間という短い時間で終了しました。皆で植えたばかりのか弱く見える苗木も、二年経つと管理がいらぬ自然のシステムに従った本物の森へと育っていく事でしょう。

「木を植えるということは、心に木を植えること、未来を植えること、命を植えることだ。全ての人の命と心とDNAを守る、ふるさとの木による本物のふるさととの森作りを目指して、足元から木を植えていくこと」宮脇先生は常に熱っぽく語られます。私にとって植樹は初めての経験でした。生物の世界、命あるものと向き合うということは、いい加減は許されない。僅かな油断も誤魔化しも通用しない厳しい世界であること、常に本気で向き合うことの意味を、宮脇先生の植樹に向き合われるお姿を通して、先生のフィロソフィーの一端を、実感させていただいた貴重な一日でした。土に触れ、生きていく苗木を植えて協働し合っている尊さ、そして皆で作業する楽しさと喜び、終わった後の爽快感は何物にも代えがたい宝物を頂いた思い出でした。



川柳

「人生」

人生は ボケていささか 楽になる
 人生の 老いにも容赦 ない登り
 終着点 わからぬ人生 また楽し
 典範で 保護人生に 気ままなし
 君恋し 共に過ごせし 人生を
 人生は 似た物同志で 納まりぬ
 俳優は 人生をかけて 演技する
 人生は 夢で始まり 夢で終わる
 人生は 生きて何ぼの 此岸かな
 人生の 先わからずとも その先へ
 振り返る 人生はただ 風の中
 読者より
 暗香や 憶い出れる 夜の梅

金子 金子
 久子 久子
 和夫 和夫
 厚彦 厚彦
 よしか よしか
 幸子 幸子
 千里 千里
 晴男 晴男
 栄子 栄子
 初音 初音
 一太 一太
 育枝 育枝

自転車を こぐ脚はずむ 春隣

政子

三月の行事予定

三日(水) 一四時 まどかグループ
 四日(木) 一四時 川柳「転ぶ」
 八日(月) 一四時 押し花
 九日(火) 一四時 介護教室
 一三日(土) 一四時 お雑茶会
 一五日(日) 九時 写真クラブ
 一六日(火) 一四時 お花
 二〇日(土) 一五時 親睦会
 二二日(日) 午前 散髪
 二三日(火) 一一時 食事会
 二六日(金) 九時五〇分 買い物

あたまの体操 解答！

漢字読みクイズ (難易度☆☆☆)

- 一、あじ 二、あゆ 三、いわし
 四、うなぎ 五、たら 六、かつお
 七、くじら 八、こい 九、さば
 十、たい 十一、ふな 十二、まぐろ
 十三、うろこ 十四、ひらめ 十五、あわび
 十六、ます 十七、なまず 十八、あさり
 十九、かずのこ 二十、するめ

(出題 賽銭Q)

さあ 何問読めたでしょうか？

ロータス桑野 展望色々





ひるば

vol. 99

川柳

「転ぶ」

転ぶなど 目を閉じて見る 真央ちゃんを
 転倒は 命とりだよ 高齢者
 転んでも 転べども立ち あんよ出来
 転んでも 只では起きない 君と僕
 転んでも 輝く強さ 大輔君
 人気者 土俵の外へ 転び出る
 お受験に ずべる転ぶは 禁句です
 日経は 転んで中華に 追い抜かれ
 転んでは 石の固さを 知らされる
 孫転び 声の助けで 笑顔起き
 雪降りて 転びつじやれる 小犬あり
 読者より
 桜かな 修羅の渦まく 花の下

山笑う 会話の進む 車椅子 政子

四月の行事予定

五日(日) 一四時 コーラス「ブークス」
 七日(水) 一四時 まどかグループ
 九日(金) 一〇時～一五時 花見遠足
 一〇日(土) 一五時 親睦会
 十一日(日) 一四時 翔の会コンサート(ピアノ)
 十二日(月) 一四時 押し花
 十五日(木) 九時 写真クラブ
 一四時 川柳「こいのぼり」
 一八日(日) 九時 散髪
 二〇日(火) 一四時 お花
 二七日(火) 九時五〇分 買い物
 二八日(水) 一一時 食事会
 九日(金)のお花見遠足はふれあいセンターに行きます。



ひととき

施設長 中島 聖恵

「ホッコラ、ホッコラ、本物の森作り」(その四)

三月十九日(金) いよいよ良友会『命を守る癒しの森づくり一万本植樹プロジェクト』第一回植樹祭の日が参りました。昨日までの雨が嘘のような真つ青の空、風もなくこの時期としては温かい植樹祭日和です。宮脇昭先生は前日から来院下さり、植樹に先駆けて、職員に植樹指導リーダー研修を本番さながら気迫せまる熱意でもってご指導下さいました。今回植樹したところは、良友会敷地の東の端の駐車場、お隣との境界、巾一・二m、七十五㎡という細長い狭い狭い土地です。「鎮守の森」に代表される潜在自然植生、その土地に適応している主木を取り違えない事。会社組織と一緒に、主木を支える三役、五役が本物でないと成長しません。自然界の掟に従って、主木を中心に出来るだけ多くの構成木を混植・密植する。植物は限られた空間で、互いに我慢し合いながら共に生きています。タブの木、アラカシ、シラカシ、関西以西にしかないというスタジイなどの高木、イロハモミジなどの亜高木、裾を色取るムラサキシキブ、チンチヨウゲ等々、四十八種類、五百本の苗木が用意されました。地域の操南、操明両連合町内会長様、副会長様はじめ、操明小学校を卒業されたばかりの二十三人の生徒さんも参加して下さい、職員共々総勢百人で植樹を行いました。最初、不安げな様子の皆様が、いざ植樹が始まるとリーダーの指導の下、夢中になって、「これぐらいの

距離で宜しいか」と植える間隔を訊ねあいながら、協力しあって植えていくと、あつという間に植え終わってしまいました。最後は土が見えないように、苗木を傷つけないように、藁を敷き詰め、更に藁が飛ばないように両側から縄を掛けるのです。散らかった藁は、そのままではゴミになる、苗木に戻せば肥料になる。掛け声も素晴らしい、植樹された辺りはきれいに掃き清められて清々しい光景です。

生きていくものと向き合う事は、自分自身の命と向き合う事なのでしようか。「生命は宇宙の奇跡そのもの以外に他ありません。人間は食物連鎖の頂点に立っていると思っていますが、自然界の寄生虫でしかないのです。緑がなければ生きていけない。アフリカのケニアで植樹をしたときに、今晩食べる食べ物が無いよ。うな貧しい人達が裸足で、泥んこになりながら一生懸命に植樹をされ、木を植えたことで本能的に「心に木を植える」という生命の喜びを感じとって、手を叩いて歌いながら踊り出す。本当にベリー・ハッピーなのです。幸福とは、今生きている事そのものです。」と宮脇先生は仰います。

植樹に参加された皆などの顔も輝いて、生き生きしているのです。解散して別れる時は、お互いに「有難うございます。」と感謝し合いながらのお別れです。皆の心に木が植えられたのでしよう。三本植えると森、五本で森林です。どんなに土地が狭くても空は無量大。命のドラマの幕開けの日でした。



三月の行事



ひろば

vol. 100

ひととき

施設長 中島 聖恵

『一〇〇号を迎えて』

毎月、毎月発行を重ねている内に、とうとう百号を迎えるまでになりました。「ひろば」の発行は平成十四年二月五日が初回の発行です。ロータス桑野開設から一年三ヶ月目からのスタートです。最初、年三回から四回ぐらゐの発行を計画しておりました。ところが入居者の皆様が熱心で、次々素晴らしい歌（和歌）を投稿して下さるのです。歌には季語が入っています。遅らせると生き生きした歌を詠まれた想いが消えてしまいます。皆様の歌に背中を押されて、毎月発行する事となった次第です。

「ひろば」は入居の皆様の人生の歩み、旅行記、その時々のお歌や文章となつて、この「ひろば」の紙面を埋めてきました。「ひろば」は又入居の皆様お一人おひとりの人生のドラマが繰広げられる舞台でもあったと思います。「ひろば」が百号を迎えることが出来たのは、もう一人、原稿を寄せてくださいます入居者様はもとより、この人なくしてはここまで続くことはなかった人、黒子に徹しておられるので、ご紹介出来ないのがとても残念ですが、毎月月末に一度、忙しい合間を縫ってロータスに来て下さり、自分の事として関わり、編集して下さるので、その姿勢は最初から一貫して変わらぬ、今もって深く熱い思いで関わり続けて下さっています。そういう方々の支えのお陰で百号という記念すべき回を数えるまでやってこれたのだと、この紙面をお借

川柳

「鯉のぼり」

最後には 皆なで泳ぐ 鯉のぼり

鯉のぼり 考えた人 ワンダフル

鯉幟 昔元気に 泳いだね

マンションに 小さき鯉のぼり 立て

富士山の 上ではためく 鯉のぼり

鯉幟 巨体をだらりと 昼下がり

男の子 鯉のぼりより 優しい子

青空に 真鯉緋鯉も 風を飲む

いつの世も 優雅におよぐ 鯉のぼり

鯉のぼり 五月の空を 青々と

読者より

花散るや さはさりながら 燃ゆ想い

五月の行事予定

六日(木)	九時	換気扇の掃除
七日(金)	九時	換気扇の掃除
八日(土)	一五時	親睦会
一〇日(月)	一四時	押し花
一二日(水)	一四時	避難訓練
一三日(木)	一四時	川柳「活躍」
一四日(金)		ゴキブリシート取替日
一六日(日)	九時	散髪
一八日(火)	一四時半	お花
二五日(火)	一四時	エステ
二六日(水)	九時五〇分	買い物
二七日(木)	一一時	食事会「かつ泉」

♪ まじかグループの歌は今月お休みです
大島先生は五日(水)十時からふれあいセンターにて出演されます ♪



お花見 風景



りして深く深く感謝申し上げます。

ケアハウスロータス桑野は、ひとりで食事が作れない程度の虚弱老人、六十歳以上の方なら何方でも入居できる食事と入浴のサービスが付いたアパートという風にお考え頂いたら、どんな施設かお分かりいただけるのではないかと思います。一つ一つのお部屋は独立していて、その方のお住まいです。在宅扱いになりますので、散歩を楽しむ人、デイケアに行かれる人、ご家族様と一緒に外出されたりと、外出外泊は自由です。お部屋でゆっくりとご自分の趣味を生かして過ごされたり、猫の額ほどの菜園でお花を育てて楽しめる方、野菜を植えられたりと、本当に縛られることのない、それでいて、夕食時には皆さんと顔を会わせて、一人ではなく賑やかに、お酒を飲まれる方は晩酌しながらお食事を楽しめます。社会情勢の変化と共に、人生の終焉を家族と一緒に過ごすのではなく、ご自分の自由と安心と安全を求めて、このような施設を利用される方が、だんだんと増えて来ています。社会福祉法人という枠組みの中で、その方の年金収入と公的補助金で賄っていますので収益事業ではありません。ロータス桑野も今年で十年の節目を迎えます。「ひろば」も八年四ヶ月で百号を迎えました。取りとめもなくその時その時のロータス桑野への思いを綴って参りましたが、この節目を気に新しい方向性を打ち出して行きたいと考える次第です。



一〇〇号の「ひろば」まで続けて読ませて頂く予定がお祝いの記念号に載せて頂く事になりました。感謝いたしております。人として対等のふれあいをロータス桑野の皆様とピアノを弾かせて頂きながら大きな声で唱歌、学生歌、フォークソング、はやり歌等リクエストをして頂き、私の希望の曲もお願ひして心にしみる曲を選んで歌を通してありのままの表現をしております。健康保持のために参加されお好きな曲を故郷、青春時代、父母のこと、四季などそれらにまつわることや今生きている事などを耳で聴き、心で聴き唄うことで自分を感じて頂いています。過去の回想も充実し、孤独感なども軽減し、心豊かに安心して共によい時間を多く持たせて頂いています。スタッフの方々を始め周りの多くの皆様にお礼を申しあげます。両親は双方共三人、大正甲の寅生まれ、昭和丙の寅生まれの私は今年の平成甲の寅年は一人だけになりました。泰山木の白い花を見せてもらいます。花は無心に蝶を招き蝶は無心に花を訪ねる。参加はお一人であろうとご依頼があればこそまごかを続けさせていただきます。一〇〇号記念おめでとうございます。



ひととき

『天皇陛下』

施設長 中島 聖恵

ロータス桑野を運営する中で、副部長はじめ職員一人ひとりが個性を生かしながら、真面目に熱心にして親切にお客様に尽くしてくれていることで、ロータス桑野は支えられ、守られて来ております。又地域の皆様の有形無形の様々なご支援のお陰も決して忘れてはなりません。皆様のお力で以ってロータス桑野は成り立っており、桑野の地に受け容れられ、存在する事を許されていると常々感謝しております。私はそのロータス桑野の施設長として社会福祉法人報恩良友会の理念・目的に基づき、方向性を具体化していくことが私の役目、役割と考えています。それは環境整備の徹底です。どういう意味かというと、お客様に清潔感溢れる環境の下で生活していただく事を通して、信頼と安心と誇りを提供し、それを私たち職員も共有させていただくことによつて、職員一人ひとりが仕事の喜びや生甲斐、誇りに繋げてもらえたらと願ってやまないからです。そのことのためだけに、私は自分自身に正直に、誠実に、妥協がないか、自己に問い続けなければならぬのです。先日も「組織を守るために遠慮してはいけません。」と叱ってくださる方がありました。私の心の隙を教えて頂いたと感謝の念で一杯です。

この度、主人の叙勲で、天皇陛下に拝謁するとう栄によくさせていただきました。天皇陛下の国民一人ひとりにお言葉をかけられるときの態度、決し

て歩きながらお言葉をかけられるという事はないのです。きちっと足を止め、両足を揃えて立たれ、非常に丁寧な態度で相手の方にきつちりと向き合われるのです。一貫して微動だにしない態度。私はその真摯で誠実さ溢れるお姿に接して強く心を打たれました。天皇陛下は、日本の国そのものの代表であると共に、我々国民一人ひとりの幸せと平和と安全を一身に引き受けて願って下さっている様子をお姿を通して感じたからです。このような立派な天皇陛下に守られている事に、日本人である事の誇りと喜びと感謝の念が胸いっぱい湧き上つてきました。

翻って考えてみると、この日本の国は極東の東の端に位置する小さい島国です。緑と豊富な水、そして四季折々の自然に恵まれた国であります。昔から日本には自然を征服するという考え方はなく、自然に対して畏敬の念を持ち、この大自然の中に守られ、生かされている、森羅万象の中に生かされている自分を見出して来ました。私もまた大宇宙の中の、小宇宙の中の、銀河系宇宙の中の、太陽系の中の地球という素晴らしい惑星に、この広大無辺な宇宙に守られた唯一人の命であることに考えがおよび、この命に限りない愛おしきを感じた次第です。



川柳

「活躍」

ママさんは 宇宙で活躍 笑顔の娘

活躍をした事もあると 孫につげ

愛犬の 活躍癒し 家族仲

マフレスト 活躍ならず 曖昧に

活躍が 裏目裏目の 鳩ポツポ

活躍を 生きてるうちに 自他のため

手も足も 活躍してる から楽し

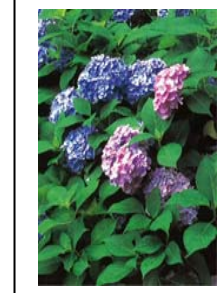
谷亮子 国会柔 活躍す

読者より

花のあと なお登りたし 丘の径

国光る 園児の帽子 飛び跳ねる

政子 育枝 厚彦 久子 よしか 晴男 皿井 千里 金子 和夫



六月の行事予定

二日(水) 一四時 まどかグループ

九日(水) 一四時 エステ

事務所費申請手続開始

一〇日(木) 一四時 川柳「鏡」

一四日(月) 一四時 押し花

一五日(火) 一四時 花・写真クラブ

一九日(土) 一五時 親睦会

二〇日(日) 九時 散髪

二二日(火) 一四時 エステ

二四日(木) 九時五〇分 買い物

二五日(金) 一一時 食事会「民芸うどん」

* 六月は事務費申請月です。

九日から二二日の間に書類を整えて手続きをよろしくお願ひします

* 六月から一二月の期間に岡山市の健康診断を受けて検査結果の用紙を事務所まで提出してください

今年はずいぶん天候不順です。みなさん体調をくずさないようになんかをつけてください

いざという時にそなえて避難訓練!





ひろば

vol. 102

川柳

「鏡」

欠点を 写さぬ鏡 ないものか
 鏡みて 見惚れているの 八十路過ぎ
 子を脅し 大人楽しむ 鏡獅子
 生きざまを 語りし顔か 鏡見る
 正直な 鏡が見栄を たしなめる
 手鏡に 映る顔には 嘘はなし
 肥満体 鏡の中でも 肥満体
 手鏡を 持たせて歯医者 金もうけ
 年輪を 夫婦鏡に 写し出す
 毎朝を 鏡に向かう 我亡母
 読者より
 残日や ほのぐら惜しみ 湯にひたる
 万緑や 湯郷宿の 青畳

よしか 金子 晴夫 皿井 久子 初音 千里 和夫 栄子 厚彦 育枝 政子

七月の行事予定

七日(水) 一四時 まどかグループ
 八日(木) 一四時 川柳「髪」
 一〇日(土) 一四時 七夕茶会
 一二日(月) 一四時 押し花
 一四日(水) 一四時 エステ
 一五日(木) 九時 写真クラブ
 一六日(金) 一四時 お花
 一七日(土) 一八時 夏祭り
 一八日(日) 九時 散髪
 二三日(金) 九時五〇分 買い物
 二七日(火) 一一時 食事会



ひととき

施設長 中島 聖恵

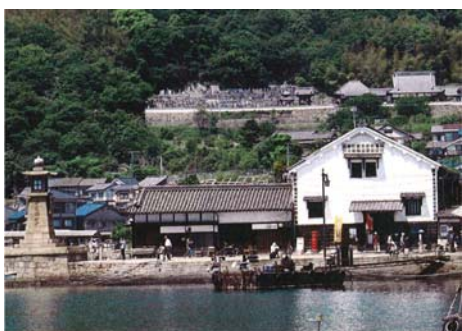
5月の連休の後、何かと予定が入って、休みが取れず、先日久々に行きつけのプールへ出かけました。二ヶ月ぶりです。乳癌を患ったときは、病み上がりから立ち上がるのに随分プールのお世話になりました。太陽の光を受けてキラキラと輝く水面を水をかいてたつた十分歩くだけ、全てに自信をなくし抑うつ状態の心が見る見る開放されて行くのを感じ、萎えていた肩にも腕にも足にも目を追う毎に力が付いていくのを実感したのを覚えています。それ以来、土・日とお休みが続くときには、必ずプールへ行くようにしています。ウイークデイは殆ど仕事をしているので、食事をしたり遊びに行く友人が、気がついたら何時しか私の周りからいなくなっています。そんな私でもプールへ行くと仲間と出逢えるのです。Tさんです。Tさんとは昔或る水泳教室で顔見知りだったので、そのプールが閉鎖されてからすっかりご無沙汰していました。

ところが、乳癌のお陰でプール通いを始めて、彼女と運命的に再会をしたのです。プールから出てきた私を見て、「中島さんその髪どうなされたの？真っ白じゃない！大病なされたの？」Tさんとの再会、第一声でした。あまりに率直で温かい言葉に「ええ、乳癌になってね、抗がん剤の副作用で髪の毛が抜けてしまったのよ。」と私。「わあ、そうだったの。辛かったでしょう。私はね、人生で逆境に会った人しか信じないの。」彼女もご主人を亡くされ、大変な修

操南公民館 写真クラブ作品集



江浪和夫・栢野登志雄
 黒崎義・陶山進
 松井勉・森山周治



羅場を潜り抜けてこられたことを聞かせていただいたことを思い出しました。「本物の人生はこれからよ。頑張りましょう。」私は背中をドンと押されたような気がして、力強い仲間が出来たのを感じました。彼女は私よりいくつも年上。ご主人の跡を継いで今は社長となり、何軒もある店舗を経営されています。何時あつてもにこやかで前向き、暫く会わないと、「トルコへ行ってきたのよ。」とか、ドライブへ行って来たとか楽しげに旅行の話をしてくれるのです。彼女の話の聞いていると、いつも引き込まれて、私も一緒に旅しているような気持ちになつていっています。何と安上がりな外国旅行でしょう。

もう一人の仲間は私よりずっと若くて、とてもきれいな方、子供三人残してご主人に先立たれ、ご主人のご両親に子供さんを見てもらいながら、ご自身は働いてこられました。三人とも立派に成人されて、昨年から今年にかけて一番に次男さん、次は長男さん、今年に入つて娘さんの結婚が決まって、「結婚式に行つて来るわね。写真見せるから。」と、別れてまだ会っていません。時間帯が合わないのでしょうか。

逆境を乗り越えた仲間には、共に明るく清々しい印象です。人は、苦難や問題や逆境から逃げないで、真正面に向き合っていると云われています。お二人を見てみるとまさに納得と頷けるのでした。





ひるば

vol. 103

ひととき

施設長 中島 聖恵

第十回ロータス桑野夏祭りが盛大に大きな感動の元に、去る七月十七日（土）無事滞りなく終了することができました。毎年のことながら、一、二日たつて、無事終わった事をしみじみと噛み締め、その思いが全身に行き渡るとき、皆様方への感謝と感動の波が再度押し寄せてくるのです。ロータス桑野の入居者様、地域の皆様、業者のボランティア様、そして良友会の仲間のボランティアの方、皆様お一人お一人の支援なくして執り行う事など到底出来ません。又十回を数えるまで続ける事が出来たのは本当に皆様方のロータス桑野への温かいご支援のお陰と感謝の気持ちで一杯でございます。衷心より御礼申し上げます。

和太鼓のふじた傳三郎太鼓様は今年十五周年をお迎えと伺いました。おめでとうございます。又傳三郎太鼓わらべ太鼓はロータス桑野の夏祭りで初デビューを飾って下さいましたので、今年十周年を迎えられたことになりました。ロータス桑野を開設して間もなく、入居者様から、まだ季節は冬だというのに「盆踊りをしよう。盆踊りをしよう。」と声をかけていただいて夏祭りを始める事にしました。さて、どういうお祭りにしたらいのかと思案をしております。そんな時、尋ねて来て下さった方をこの中庭にご案内したところ、「私は仕事の傍らこのような事をしています」とご名刺を頂いたのがふじた傳三郎太鼓を指導されている方との出逢いでした。「今年になっ

て若い子供たちの育成も始め、この夏にデビューします。」「是非是非このロータス桑野の夏祭りでデビューを。」と私はお願いしていました。八月のデビューを一ヶ月早くしていただくように頼み込んだのです。夏祭りのイメージが一ぺんに出来上がりました。わらべ太鼓さんの歩みはロータス桑野の夏祭りとして切っても切れない深い縁で結ばれています。小学生の方から高校生の方までを指導し、毎年子供さんとは思えない迫力のある演奏に私達は胸を打たれて参りました。

今年のお祭りもふじた傳三郎太鼓様の横笛で始まり、フィナーレは大人の方に混じって中学・高校生の演奏される和太鼓です。リズムカルで見事な撥さばき、両サイドの建物に反響してお腹にまで響いてくる太鼓の迫力。何時までもこの太鼓のリズムの中に浸っていたいと感動の内に幕となりました。

「学生さん達は次々と成長して巣立っていかれます。その方たちに伝統芸能を受け継いでいってほしい。そして一人だけのスターを作るのではなく、みんなの、どの太鼓の音とも調和して一つのリズムとなり、一つの曲となるように、皆が一緒に成長していつてもらいたい。激しい稽古に悩み苦しみながらも、仲間同士お互いがお互いを励ましあい、切磋琢磨して、共に成長していつてもらいたい。それが私たちがふじた傳三郎太鼓を指導するものの思いです。」その言葉が心に響き、私もこの思いを共有したいと思います。



川柳

「髪」

半世紀 残留孤児の 白い髪
 病治え 髪が短く なった悪人ひと
 野球帽 汗ほとばしる 長い髪
 髪切りて 良き事あるやと 期待する
 髪を結び 母のおもかげ ゆかた着る
 八十路すぎ 背すじ反らして 髪をとき
 切る切らぬ あなたが好いた 長い髪
 幼な子の 髪にひまわり 水遊び
 髪の毛が たわわな昔が なつかしい

久子 厚彦 和夫 金子 初音 皿 よしか 千里 晴男

読者より

渡らんと まさぐる影や 乳の川

紫陽花の 色に魅せられ 紅をさす夏

育枝 政子

八月の行事予定

四日(水) 一四時 まどかグループ
 一日(水) 一四時 エステ
 一日(木) 一四時 **ビアガーデン**
 一日(土) 九時 **散髪**
 一日(日) 九時 写真クラブ
 一七日(土) 一四時 花
 二一日(土) 一五時 親睦会
 二四日(火) 九時五〇分 買い物・エステ
 二五日(水) 一一時 食事会(回転寿司)



♪ 二一日のビアガーデンは中庭で
 夕食をかねています。美味しく飲んで暑気払い♪



ひろば

vol. 104

ひとこと

九月だというのに、まだまだ残暑が厳しい。ロータスの玄関を入るとリーン、リーンと鈴虫の音が涼を誘い、ホッとこの一角だけが初秋の気配を感じさせてくれます。

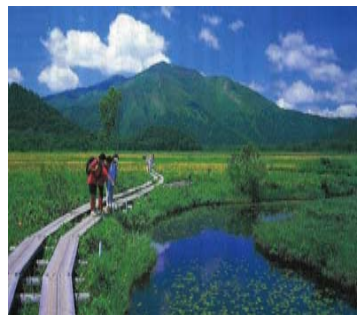
施設長 中島 聖恵

五、六年前の夏、娘がお産で帰って来ていた時、上二人の孫の保育園の送り迎えの傍ら、孫と蝉取りをしたり、トンボをとったりしたものです。今年も蝉は五月蝿いほどに鳴いて、その存在を示しています。蝉の鳴き声を当たり前のように受け止め過ぎしてきました。そしてトンボも蝶々も当たり前のように飛んでいるものと思っていました。ところが、ふと空を見上げた時に赤とんぼの姿がないのです。あら、どうしたのでしょうか。自然環境がどんどん変化し、直ぐ身近にまで迫ってきていることに気付いていません。自然のシステムはどこか異変をきたしているのでしょうか。環境破壊が叫ばれて久しいのに、なぜか遠いところの、自分と余り関りのないところの事と捉えていました。自分の身近でトンボの姿を全然見かけなくなっただけに吃驚しました。私たち人間もその自然環境のシステムの中の一員です。小さい子供が虐待されたり、お年寄りがもう既に亡くなっているにも拘らず、そのことが放置されたままの状態というニュースが今年になって何件も報じられています。身の周りの人の存在に疎く、私たちの心は、自分のことしか考えられなくなってきているのでしょうか。弱い存在のものが守れなくなっている

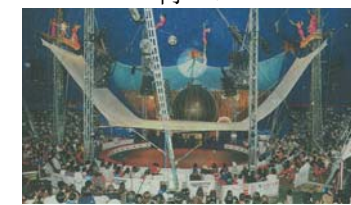
るのでしようか。

「森はあなたの愛する人を守る」と植物生態学者、宮脇昭先生のご指導のもと医療法人社団良友会三周年記念事業の一つ、「癒しの森作り一万本プロジェクト」として三月に第一回の植樹祭をしました。森の掟に従って自然のシステム、循環が出来上がるので三年経つと手入れが要らなくなると申されています。

その植樹した苗木も梅雨の長雨でたつぷりと水を吸って順調に育って来ていました。ところが、梅雨明けと同時にこの日照り続きです。お湿りの夕立もありません。八月下旬久しぶりに見て仰天しました。植樹した苗木たちは瀕死の状態になっていたので。命ある苗木を一時的であれ無関心に放置していた為に木を全滅させることでした。「木を植える事は心に木を植えること」。植樹に参加された方々は皆それぞれ思いで木を植えられ、その人の心に命を点された事だと思います。私も植樹を終えた時、自分の心に木が植えられた事を実感しました。その植樹した苗木が瀕死の状態という事は、私の心に植えた木も瀕死という事です。何としても植樹の苗木を守らなくては、植えて下さったお一人おひとりに申し訳ない。ご指導くださった宮脇先生に申し訳ない。この環境に対する無関心さが環境破壊に対しての最大の問題であることに気づき、自分もそうである事にゾッとしました。



少しの間もあくこと無く次々と色々な芸が飛び出てきます。イスを高く積み上げその上で逆立ちバランスをとる芸、三人のドラムに合わせ人が飛び出ることが出来ないほどの長い縄跳びでリズムを取り観客の一人が呼び出され一緒にマネをするのですがなかなか上手に出来ず大爆笑。猛獣ショウのすぐ目の前でみる動物はとてつもなくビッグ。トラ、ライオン、シマウマのショウは周りには檻が張ってありその中で調教師が二本のムチで操り客席の周りを並んで一周したり、立ったり座ったり転んだり火の輪をくぐったり迫力満点でした。下の子ども「お母さん何であんなこと出来る、分かるん、すごかった」とか、何だか不思議な気分になったみたいです。ファイナレは木下サーカスのお家芸、空中ブランコ、テントの一番高い所で右に左に飛び移り、回転し、最後は目隠しで飛び移り手に汗を握りました。息つくひまもなく二時間のショウは大歓声とともに終了です。子供達も「すごかった」と大喜びでした。終わると丁度お昼、皆でファミレスに食事に行き楽しい夏休みになりました。



川柳 「部屋」
覗く度 夢が膨らむ 孫の部屋

久子

日吉丸 昔部屋住み 今大名

コツコツと 杖をついて居る 畳部屋

四畳半 夫唱婦随の 部屋となり

すごいこと 徹子の部屋は ロングラン

苦勞して 大部屋女優 世に知られ

部屋の中 広がるアロマ 別世界

蜂の口 部屋から部屋へ 花の蜜

読者より

ひとかみに ほの酸っぱさや 夏の柑

紫陽花の 色に魅せられ 紅をさす夏

先月号の厚彦様の句は誤りでお詫びして訂正します

病治え 髪が短く なった恋人



名古屋のちひろ君が夏休みロータス桑野の水撒きをしてくださいました！

九月の行事予定

晴男	一日(水)	一四時	まどかグループ
金子	九日(木)	一四時	川柳「手づくり」
皿	一三日(月)	一四時	押し花
初音	一四日(火)	一四時	介護教室
和夫	一五日(水)	九時	写真クラブ
千里	一八日(土)	一五時	親睦会
育枝	一九日(日)	九時	散髪
政子	二一日(火)	一四時	花
	二二日(水)	九時五〇分	買い物
	二四日(金)	一四時	食事会
	二八日(火)	一四時	エステ

ビアガーデン





ひろば

vol. 106

川柳

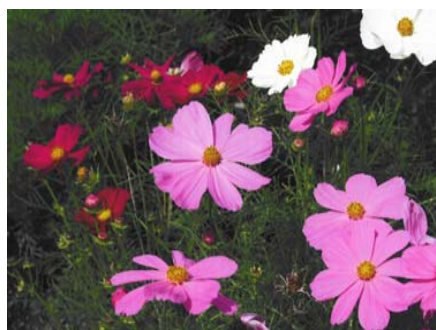
「同窓」

ちゃんつけの名前飛び交う 同窓会
 同窓会 どなたですかと 聞いて居る
 行くいかぬ 迷って参加 同窓会
 同窓の よしみで選挙 頼まれる
 悪ガキが 同窓会で 別人に
 古机 同窓生の 名を見つけ
 同窓会 昔話して 夜も更け
 又逢える 同窓会の 便り届く
 同窓の おもかげどこに 五十代
 読者より
 クオバデイス 赤きワインを すかしみる
 勝手口 色なき風に 手を休め

政子 育枝 初音 千里 晴夫 久子 よしか 和夫 金子 皿井 栄子

一月の行事予定

一日(月) 一四時 コーラス(ラークスの皆様)
 三日(水) 一四時 まどかグループ
 八日(月) 一四時 押し花
 一〇日(水) 一〇時 秋の運動会
 一四時 エステ
 一日(木) 一四時 川柳「運動」
 一二日(金) 午前中 ゴキブリ駆除シート取替
 一五日(月) 九時 写真クラブ
 一七日(水) 一四時 ハーモニカ演奏会
 一八日(木) 一〇時半 秋の遠足(やま幸)
 二〇日(土) 一五時 親睦会
 二一日(日) 午前中 散髪
 二三日(火) 九時五〇分 買い物
 三〇日(火) 一四時 エステ
 *十一月九日(火)中電工のみなさまが掃除
 ボランティアに来て下さいます



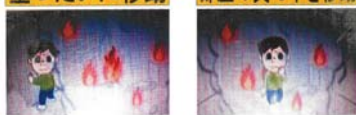
避難訓練(十月二十日)

いざという時のための
体験をしました。
覚えておきましょう



煙の充満した室内で
出口を探す時の
良い移動方法は？

壁づたいに移動 部屋の真ん中を移動



答
壁づたいに移動

つひな

施設長 中島 聖恵

『職員の信頼の絆づくり・三つの約束』(その二)
 第一回面談の結果シートが各部署から寄せられて
 きました。丹念に読ませて頂く内に、所属長、主任の
 涙ぐましいご苦労の程、悪戦苦闘の限りが伝わってき
 て一生懸命に取り組んで下さっている姿に本当に有
 り難く感謝せずにはおれません。忙しい日々の業務を
 縫って部下との面談の時間を捻出し、三つの約束の行
 動について部下に問いかけようとされているのです。
 しかし自分の意思とは裏腹に部下が話そうとする前
 に、自分の方が日頃の思いを言ってしまうという状況
 に陥ってしまわれる、その様子がひしひしと伝わって
 くるのです。職員の信頼の絆作りは、職員間同士はも
 とより、それ以上に上司が部下一人ひとりとの信頼つ
 くりから始まるのではないかと私は考えます。上司が
 自分のフロアー、病棟、部署の部下一人ひとりの特徴、
 個性を把握し、その部下のよさを引き出すように仕事
 を与え、遂行出来るようにしていくのが上司の役割だ
 からです。そこには上司の個人的な好き嫌いを挟む余
 地はありません。
 朝職場に出て来るのが楽しい、一緒に仕事をする仲
 間がいるし、今日する仕事はつきりと分かっている
 から安心感がある。分からない事は上司に聞けば丁寧
 に教えてもらえる。やるべき仕事をしたという充実感
 と達成感の下に「お疲れ様！明日もよろしくネ」上司
 の言葉に送られて職場を後にする。職場全体、コミュ
 ニティが明るく、オープンな環境づくりこそが上司の

仕事なのではと考えるからです。何故なら仕事は部下
 がしてくれるのですから、働きやすい、明日もまた頑
 張ろうという気持ちになってももらえる事は上司冥利
 に尽きる一番の喜びです。

人の話はなかなか聞けません。こういう私もそうだ
 からです。人の話を聞く聞き方には三つしかないと言
 われています。一つは、相手の立場に立って、素直に、
 共感的に聞く聞き方です。相手の気持ちになって、相
 手の思いに自分の思いを重ねて、相手が何を伝えたい
 のか相手の価値観を手探りに探りながら聞くという
 優しい聞き方です。二つ目は、批判的に、分析的に聞
 く聞き方です。相手のよくないところを指摘してやろ
 う、相手の言葉尻をあげつらおうという意地悪な聞き
 方です。三つ目は、相手の話を聞く振りをしているだ
 けで、全く聞いていないのです。江戸時代までの日本
 人は殆ど一番目の聞き方が出来ていました。ところが
 特に戦後の教育を受けた私達は、二番目の聞き方しか
 出来なくなっているのです。大好きな、最愛の子供た
 ちの話しを聞くとときも、大切な夫や恋人の話や聞くと
 きでさえ、二番目の聞き方をしているのだそうです。
 このお話を研修で聞いた時はギョッと
 しました。私は全てとは言わないけれ
 ど一番目の聞き方でありたいと願って
 いましたが、二番目の聞き方をずっと
 して来た自分だという事を認めざるを
 得ません。子供達がそう言うのですか
 ら間違いありません。





ひろば

vol. 107

川柳

「運動・スポーツ」
 子も走る カメラも走る 運動会
 NHK ラジオ体操 床の中
 運動会で 鍛えた身体 医者通い
 運動で きたえた君の 腕恋し
 若き日の スポーツ自慢に 花が咲き
 スーパーは 小さい子供の 運動場
 生まれ出て スポーツゲコ 今でいたる
 勉強は ビリでもスポーツ 特待生
 運動会 赤白帽子 でも分かる
 読者より
 ジャズピアノ 窓うつ驟雨 更に急
 客を待つ 父の徳利 秋祭り

政子 育枝 千里 栄子 厚彦 晴夫 金子 よしか 和夫 皿井 久子

一二月の行事予定

一日(水) 一四時 まどかグループ
 二日(木) 一四時 川柳「揺れる・ゆれる」
 八日(水) 一四時 エステ(今年最後)
 一三日(月) 九時 メガネの三城
 一四時 押し花
 一八日(土) 一五時 親睦会
 一九日(日) 午前中 散髪
 二二日(水) 一七時 クリスマス・忘年会
 二四日(金) 九時五〇分 買い物
 二七日(月) 一時 食事会
 二九日(水) 一〇時 餅つき
 一四時 お花

*二二日は食堂でクリスマス・忘年会をします。一年間の色々な思い出を多めに語り合います。
 いましよう♪



「ゆくららら」
 見ても見ても嬉しく
 可愛い いつまでも
 咲いていてほしいと
 見つめています
 片山 久子

*二三年元旦のお祝い膳は朝一〇時からです

秋の遠足

やま幸・瀬戸内温泉に行きました



さあクイズです!

これは
 なんでしょう?
 本物を見たい
 人はスタッフに
 お尋ね下さい



ひとこと

施設長 中島 聖恵

『職員の信頼の絆づくり・三つの約束』(その三)
 上司が部下と面談して頂くに際して、其々の部署で決めた行動目標・三つの約束を記したシートを用います。職員一人に一シート、行動目標が左の端に三つ書いてあり、そして右に向って質問項目が並んでいます。一つ、どのような事に取り組んだのか。二つ目は、取り組んでどのように感じたか。三つ目、取り組んで周りの反応はどうだったか。四つ目、今後どのように取り組みますか。一つ一つの質問は単純なのですが、部下の行動の背景や本気の思いを聞かしてもらおうと思ったら、上司と部下の本物の信頼関係がないと正直に思いまで聞かせてもらえない。そうかと言って面談を通じてでないと上司と部下の信頼の関係を創っていく事も出来ないのです。

上司は部下を選ぶ事は出来ない、部下もまた上司を選ぶ事は出来ません。私達は偶然に、配属されたから出逢っているという風に思っています。その出逢いは必然で、出逢うべくして出逢っているのです。又会社の仕事は自分がしたい事をしたくない事をするのではなく、上司から与えられているものから、自分で仕事をしようとしているのか、顔が曇っているのか、心の奥底に沈めている事があるのではと、蜘蛛の糸を手繰るように用心深く心配り心配りをしながら聞かせてもらう事を通じて、部下の辛さ、苦し

さを自分の辛さ、苦しさに思いを重ねて聞かせていただくから絆が生まれるのです。部下にとって上司が信頼できたなら、どんなに幸せでしょう。この上司の為に頑張ろうという気持ちになるはずですよ。

仕事は厳しく、誤魔化しや妥協は許されません。もし誤魔化したとしても妥協したとしても、いつかはバレて、自分に返ってくるのです。世の中はそんなに甘くないのよ、自分の全力を出し切った人でないと、世の中は認めてくれないのよ、自分で自分を誤魔化しては駄目、自分で自分に諦めては駄目、仕事を通してしか人間が成長できないという事は、自分で自分を誤魔化す事が出来ないからです。妥協したから妥協した事を自分が一番よく知っているからです。その事を厳しくても部下にきちっと伝えていくのに、上司に愛情が求められるのです。仕事のやり方を教えることは易しく、そこには愛情はいりません。愛は、相手を甘やかす行為とは無関係です。寧ろ愛があるために、厳しく、辛いことも伝えなくてはなりません。部下を本気で育てようと思うところに降る星のような愛情が求められるのです。部下の成長を心から願っているのは他でもない上司だからです。

厳しい時代の中にあって、組織を守っていききたい、仕事を大切にしたいと願えば願うほどに、仕事の中に愛が、上司と部下が本当の信頼で結ばれたら、この「三つの約束」の面談が切っ掛けになればと願ってやみません。

